

ハザードマップ

(現場内編)

工事名：平成29年度清水漁港海岸防潮堤災害復旧等工事
 工事場所：本吉郡南三陸町志津川字清水浜地内 外

① 樋管本体内川裏側開口部



危険のポイント

法肩からの転落に注意

○高低差が大きいため、転落した場合身体へのダメージが大きい。広く丈夫な防護柵を設ける

② 樋管本体内可撓鋼矢板①



危険のポイント

むき出しの鋼矢板に接触する危険

○盛土前のため鋼矢板がむき出し状態で、接触すると非常に危険。防護措置が必要。

③ 樋管本体内可撓鋼矢板②

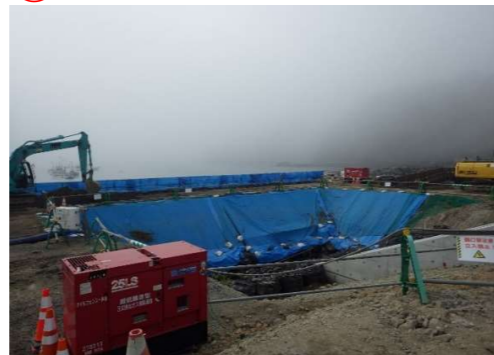


危険のポイント

むき出しの鋼矢板に接触する危険

○盛土前のため鋼矢板と躯体コンクリートがむき出し状態で、接触すると非常に危険。

④ 樋管本体内川表側開口部



危険のポイント

法肩からの転落に注意

○高低差が大きくブルーシートが張られているため滑りやすい。防護柵の中に入らないこと。

⑤ 隔壁工取付部の掘削法面



危険のポイント

掘削面が急勾配で崩落の危険

○掘削勾配が急なため地震時や大雨時に崩落する危険がある。適切な法勾配に整形する。

⑧ 表法護岸工開口部



危険のポイント

脆い法肩と深い滞水に注意

○法肩の土が緩いため脆い路肩が崩れ深い滞水に転落する危険がある。堅固な立入禁止柵を設ける

⑦ 法留コンと鋼矢板露出部



危険のポイント

露出している鋼矢板に注意

○鋼矢板が露出しているため踏みたり接触したりする危険がある。防護養生を確実にする

⑥ 県道からの坂路



危険のポイント

坂路の路肩から転落に注意

○路肩に接近し過ぎて転落する危険がある。路肩から離隔を確保して通行すること。

